

新庁舎建設特別委員会の概要（第４８回）

- 1 日 時 第４８回 令和７年８月２５日（月）
9時30分～10時50分
- 2 場 所 第１議会委員会室
- 3 欠 席 森厚夫委員
- 4 内 容 1 市民の意見の取扱いについて
2 その他

市が開催する説明会、市民アンケートで出た市民の意見の取扱いについて議員間で協議を行った。

1 市民の意見の取扱いについて

【委員会で出た主な意見】

〈委員〉説明会で執行部が説明を行った後に、議会として第２部として賛成派と反対派と別れて意見を聞いてはどうか。

〈委員〉出席者が何人来るかかわからない。執行部がアンケートを取るのだからそれに従うしかない。議員が賛成、反対を集めて意見を取るのとは邪道なやり方であると思う。

〈委員〉アンケートについて、当日の消印ではなく届いたところで計るため、何日に着、翌日に着いたものは本当にダメなのかしっかりと見極めが必要で、そういったところに立ち会いは必要ないのか。

〈委員〉アンケートと市民説明会は執行部が行うので、執行部がこれらの意見についてどういう見解を持つのか、それに対して意見を言う。

〈委員〉これまで議論してきた知見に基づいて、アンケートの数字を鵜呑みにするのではなく、市民の代表として何がよいかということを検討すべき。議論が薄れていく気がするので、あくまで参考にすることがよい。

〈委員〉説明会に関しては重視していく。アンケートについてはかわらばんにデメリットが載っていないと思う。正確な情報が乏しいということから、アンケートはやらなくてもよいと発言してきた。それほど重く受け止めていない。

〈委員〉説明会は開催しなくてもよいと思っている。執行部が行うので、執行部がまとめてきたときに考えればよい。

〈委員〉説明会を開催することは、一歩進んだと思う。アンケートに関してはしっかりと説明が伝わったうえでのアンケートであれば、参考になるがそのような状況に

とれなかったので、あくまで参考としてアンケートが出た時点での執行部の判断を聞いて議員として考えるのではないか。

〈委員〉 アンケート内容の 3 択の中で、賛成のところに「執行部に一任」とある 1 問が気に入らない。参考にしない。

〈委員〉 説明会には 3 カ所とも参加して、意見は参考にさせてもらう。

〈委員〉 アンケートはもう少し突っ込んだ内容であるかと思った。内容は参考にさせてもらう。

〈委員〉 意見が出たことに対しては参考にさせてもらうしかない。

〈委員〉 説明会の反応、アンケートの内容によって執行部が判断し、また議員も話し合いを行えばよい。最終的には、個々の判断として活かしていきたい。

〈委員〉 アンケートによって意見が変わることはない。

〈委員〉 もともと賛成で、説明会は決まってからでもよいと思っていた。説明会の様子及びアンケートの結果は参考にする。

〈委員〉 議員が正しいかどうかの判断を最終的にいろいろな資料でやっていく過程の一つであり、その時の状況によって議員一人一人の考えが変わってもしかたがない。参考にしないとおかしい。

〈委員〉 議会から意見書を出して、行うことであり参考にしなくてはいけない。

〈委員〉 基本的には議員は 3 回の説明会に参加してもらう。

2 その他

- ・ 説明会、アンケートについての資料についてもう少し早く提供してほしかった。
- ・ 説明会は市長が 30 分程度説明を行い、その後質疑応答にて市長、担当部長が回答を行う。